

目次

- 自動ファームウェア更新用 SD カードの作成 (from bootloader) 3
- 準備 3
- 実行 3

自動ファームウェア更新用 SD カードの作成 (from bootloader)

挿入して電源を ON するだけでファームウェア更新を行うことができる SD カードを作ることができます¹⁾。

準備

適当な SD カード²⁾に、下記スクリプトとファームウェアファイルをコピーします。ファームウェアファイルは“firmware.img”に名前を変更しておきます。

[autoexec.sh](#)

```
#!/bin/sh

echo "Initializing..."

led 3 1

#/env/bin/ubivol_init 2

firmup /boot/firmware.img

led 3 0
led 6 1
led 5 1

echo "Done."
```

本体 FlashMemory をフォーマットし直し(オーバーレイ領域保存データ等を削除)したい場合、
“ubivol_init” の行のコメントを外します。

実行

作成した SD カードを挿入して電源を ON します。
FlashMemory をフォーマットし直すモード(“ubivol_init” 行のコメント外す)でファームウェア更新を行った場合の実行例です。

[firmup_from_bootloader.mp4](#)

1)

『Bootloader更新(スクリプト自動実行サポート)』の更新が入ったv2.1.0以降のファームウェアでサポートされます

2)

filesystem は、購入したばかりのまま(VFAT) としてください

From:

<https://wiki.centurysys.jp/> - MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' WiKi

Permanent link:

https://wiki.centurysys.jp/doku.php?id=mae3xx_tips:create_sd_for_firmup:start

Last update: **2015/02/04 21:08**

